

製品:

**TEGOGLAS® RP40LT**

ページ: 1 / 8

SDS 番号: 003406-001 (版 1.0)

日付 2017/10/19

## 1. 化学物質等及び会社情報

調製物の識別: TEGOGLAS® RP40LT

化学品の推奨用途と使用上の制限:

用途: 表面処理 (ガラス)

会社/企業の特定:

供給者

ARKEMA - France  
420 rue d' Estienne d' Orves  
92705 Colombes Cedex, FRANCE  
電話番号: +33 (0)1 49 00 80 80  
F A X 番号: +33 (0)1 49 00 83 96  
電子メールアドレス: <http://www.arkema.com>

輸入者

アルケマ株式会社 〒100-0011  
東京都千代田区内幸町2-2-2  
富国生命ビル 15F  
電話番号: 03 - 5251 - 9900  
F A X 番号: 03 - 5251 - 9930

緊急連絡電話番号

日本緊急連絡先 (ケアケム 2 4) 03-4578-9341

## 2. 危険有害性の要約

### 2.1. 物質または混合物の分類:

眼に対する重篤な損傷, 区分1, H318  
水生環境有害性 (急性有害性), 区分3, H402

詳しい情報:

このセクションで言及された H-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。

### 2.2. ラベル要素:

#### GHS-ラベリング

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

**危険**

危険有害性情報:

H318 : 重篤な眼の損傷。  
H402 : 水生生物に有害。

注意書き:

**安全対策:**

P280: 保護手袋/衣類および保護眼鏡/保護面を着用すること。

P273: 環境への放出を避けること。

**応急措置:**

P305 + P351 + P338 + P310: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

**廃棄:**

P501: 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

**2.3. 他の危険有害性:**

**健康への潜在影響:**

刺激性: 皮膚接触による感作を起こすことがある。

皮膚に付着した場合: 皮膚の炎症が起こる可能性がある。

**環境に与える影響:**

魚に対して有毒である。ミジンコに有害。

**物理的及び化学的危険性:**

熱分解して可燃性の有毒物質を生成する。

分解生成物: 第10章を参照のこと。

**3. 組成、成分情報**

この製品は混合物である。

**化学特性<sup>1</sup>:**

水性のポリエチレンワックス分散液

共存物: 界面活性剤

**危険有害成分:**

化学名 <sup>1</sup>	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号	CAS番号	含有量	分類
Alcohols, C11-15-secondary, ethoxylated (20E0)	(7)-97	68131-40-8	< 6 %	急性毒性 4 (経口); H302 Eye Dam. 1; H318 水生環境有害性 (急性有害性) 2; H401
Alcohols, C11-15-secondary, ethoxylated (7E0)	(7)-97	68131-40-8	< 5 %	急性毒性 5 (経口); H303 Eye Dam. 1; H318 水生環境有害性 (急性有害性) 2; H401
Alcohols, C11-15-secondary, ethoxylated (9E0)	(7)-97	68131-40-8	< 2 %	急性毒性 4 (経口); H302 Eye Dam. 1; H318 水生環境有害性 (急性有害性) 2; H401

<sup>1</sup>: 正式輸送品目名称については第14章を参照のこと。

**4. 応急措置**

**4.1. 必要な応急処置内容:**

**一般的アドバイス:**

直ちに汚染した衣服をすべて脱ぎ捨てる。汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。

**吸入した場合:**

蒸気への暴露 新鮮な空気のある場所に移動する。必要に応じて酸素投与または人工呼吸。医学的監視下に置く。症状が持続する場合: 入院させる。

**皮膚に付着した場合:**

直ちに石けんと多量の水で洗い流す。皮膚の刺激やアレルギー反応の場合は、医師の手当てを受ける。

**眼に入った場合:**

直ちに眼を大きく開けた状態で少なくとも15分間水で徹底的に洗浄する。コンタクトレンズをはずす。直ちに眼科医の診察を受ける。

**飲み込んだ場合:**

無理に嘔吐させないこと。意識がある場合は大量の水で口と唇をすすいでから入院させる。

**応急措置をする者の保護:**

通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用する。保護服、保護眼鏡

**4.2. 最も重要な兆候及び症状:** データ無し

**4.3. 医師に対する特別注意事項:** データ無し

---

**5. 火災時の措置**

**5.1. 消火剤:**

**適切な消火剤:**

水噴霧、泡式消火器、二酸化炭素あるいは粉末式消火器

**5.2. 火災時の特有な危険有害性:**

高温において  
熱分解して可燃性の有毒物質を生成する:  
炭素酸化物

**5.3. 消防士へのアドバイス:**

**特有の消火方法:**

近くに火がある場合、暴露されている容器を取り除く。

**消火作業者の保護具:**

自給式呼吸装置と保護服を着用する。

---

**6. 漏出時の措置**

**6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:**

目に入らないようにすること。皮膚との接触を避ける。蒸気の吸入を避けること。保護具を使用する。通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用する。

**6.2. 環境に対する注意事項:**

環境中への放出禁止 物質が排水施設に流れ込まないようにする。

**6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材:**

**回収と中和:**

製品を回収して、乾燥したラベル付き容器に入れる。少量: 不活性な吸着剤 (パーミキュライト、清浄な砂) で吸収する。  
洗浄後は、水で痕跡を洗い流す。後で処理するために廃水を回収する。

**排出:** 13章を参照

**6.4. 参照すべき他の項目:** なし。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意**

**7.1. 安全な取扱いのための予防措置:**

**技術的対策/予防策:**

製品に適用される保管および取り扱い注意事項: 液体、腐食性、感作を起す。  
機械設備には、適切な換気装置を設置する。シャワー、洗眼浴を備えること。近くに自給式呼吸装置を備えること。(緊急医療のため)

**取り扱い:**

取り扱い時に、はねや蒸気の放出が起こらないようにすること。噴霧する場合呼吸装置を身に着ける。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。直ちに製品のたまりを清掃する。

**衛生対策:**

汚染された衣服は直ちにすべて脱がせる。目に入らないようにすること。皮膚との接触を避ける。蒸気への暴露を避ける。使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

取り扱った後、手を洗うこと。食堂に入る前に汚染した衣服を脱ぎ、保護具を取り外す。

### 7.2. 配合禁忌等を踏まえた保管条件:

着火源から離しておいてくださいー禁煙。容器の栓をしっかり閉め、乾燥した、涼しい場所で保管する。耐水性容器に保管する。堤で囲われた区域内にキャッチタンクを備えること。不浸透性床を設置すること。防水電気装置を備えること。凍結から離して保管する。

保管温度: > 4 ° C (製品の特性を維持管理するため)。

### 包装材料:

推奨: 高密度ポリエチレン (HDPE), ステンレス鋼

不適切材料: アルミニウム

### 7.3. 特定の最終用途: なし。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 8.1. 管理濃度:

許容濃度 規定なし

### 8.2. 曝露防止:

一般的な保護措置: 作業室の換気や排気を十分に行う。

### 保護具:

呼吸用保護具: 通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用する。  
有害なガスの場合は、自給式呼吸器を着用する。

手の保護具: 塩化ビニル製手袋

眼/顔面の保護: サイドシールド付き安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具: 保護服

環境における露出管理: 6章を参照

## 9. 物理的及び化学的性質

### 9.1. 基礎物理および化学特性の情報

#### 外観:

色: 淡いクリーム色

臭い: 特有かつ僅かな

臭覚閾値: データ無し

pH: 温度 20 ° C, pH 8.5 - 10

融点・凝固点: およそ -5 ° C

沸点/沸騰範囲: およそ 100 - 105 ° C (水)

引火点: 試験条件下では引火点はない。

蒸発速度: データ無し

#### 燃焼性 (固体、ガス):

可燃性: 非該当

蒸気圧: データ無し

蒸気密度: データ無し

密度: およそ 1,000 kg/m<sup>3</sup>, @ 20 ° C

水に対する溶解度: 混和できる @ 20 ° C

オクタノール/水分配係数: ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :

データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7E0) :

データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9E0) :

データ無し

自然発火温度: 規定なし

分解温度: データ無し

粘度 (粘性率): データ無し

#### 爆発特性:

爆発性: 関連性なし (化学構造より)

**酸化特性:** 関連性なし (化学構造より)

**9.2. その他のデータ:** なし.

---

**10. 安定性及び反応性**

**10.1. 反応性:** データ無し

**10.2. 化学的安定性:**  
通常の取り扱いおよび保管条件で製品は安定である。

**10.3. 危険な反応の潜在性:**  
知見なし。

**10.4. 避けるべき条件:**  
次の温度以上 4 °C  
(製品の特性を維持管理するため)。

**10.5. 避けるべき不適合材料:**  
強酸化剤

**10.6. 危険有害な分解生成物:**  
高温において  
熱分解して可燃性の有毒物質を生成する:  
炭素酸化物

---

**11. 有害性情報**

第3章に記載した当該製品の構成成分、及びその類似物質、代謝産物などの利用可能な全てのデータを考慮し、有害性評価を行った。

**11.1. 毒性情報:**

**急性毒性:**

**飲み込んだ場合:** 製品の配合より、次のことが考えられる : 飲み込むとわずかに有害である。  
ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :  
特定のデータはないが、類推して本製品は以下のものであると考えられる。 ; , 飲み込むと有害。  
ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9E0) :  
LD50/ラット: > 2,000 mg/kg  
ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7E0) :  
LD50/ラット: 2,600 mg/kg

**経皮:** 製品の配合より、次のことが考えられる : 皮膚に付着してもほとんど無害である。

**局所効果 (びらん / 刺激性 / 眼に対する重篤な損傷):**

**皮膚に付着した場合:** 製品の配合より、次のことが考えられる : 皮膚の炎症が起こる可能性がある。  
ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :  
特定のデータはないが、類推して本製品は以下のものであると考えられる。 ;  
軽度の皮膚刺激  
ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9E0) :  
中程度の皮膚刺激性  
ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7E0) :  
軽度の皮膚刺激

**眼接触:** 製品の配合より、次のことが考えられる : 重篤な眼の損傷。

- ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :  
特定のデータはないが、類推して本製品は以下のものであると考えられる。:  
眼に重傷のおそれ。
- ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9E0) :  
眼に重傷のおそれ。
- ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7E0) :  
強度の眼刺激  
眼に重傷のおそれ。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性:**

- 吸入した場合:** データ無し
- 皮膚に付着した場合:** **その組成から、以下のように考えなければならない。: 皮膚接触による感作を起こすことがある。**
- ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED :  
動物で: 皮膚感作性のあるもの (方法: OECD 試験ガイドライン 429 LLNA, マウス)

**CMR 影響:**

- 変異原性:** **入手できる情報に基づいて、この混合物の危険性を断定することは困難である。**

**In vitro**

- ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :  
比較可能な製品から類推して、インビトロ試験およびインビボ試験の結果から、製品に遺伝毒性があるとみなされない。

**In vivo**

この製品に関する情報なし。

- 発がん性:** **入手できる情報に基づいて、この混合物の危険性を断定することは困難である。**

**生殖毒性:**

- 生殖毒性:** **入手できる情報に基づいて、この混合物の危険性を断定することは困難である。**

**特定標的臓器/全身毒性:**

- 単回ばく露:** データ無し

- 反復ばく露:** **入手できる情報に基づいて、この混合物の危険性を断定することは困難である。**

**吸引性呼吸器有害性:**

データ無し

**12. 環境影響情報**

- 生態毒性評価: この製品及び、或いは第3章に記載される成分及び、或いは類似の物質/代謝産物に対し、利用可能な関連する全てのデータは有害性評価に考慮された。
- 水生環境有害性 (急性有害性) : 水生生物に有害。

**12.1. 急性毒性:**

- 魚:** **その組成から、以下のように考えなければならない。: 魚に対して有毒である。**

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :  
LC50, 96 h: 1 - 10 mg/l

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7E0) :  
LC50, 96 h (Pimephales promelas) : 1 - 10 mg/l

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9E0) :  
LC50, 96 h (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)) : 1 - 10 mg/l

- 水生無脊椎動物:** **その組成から、以下のように考えなければならない。: ミジンコに有害。**

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20E0) :  
データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7E0) :  
EC50, 48 h (Daphnia magna (オオミジンコ)) : 3.1 mg/l

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9EO) :  
EC50, 48 h (Daphnia magna (オオミジンコ)) : 4.1 mg/l

**水生植物:** 入手できる情報に基づいて、この混合物の危険性を断定することは困難である。

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20EO) :  
データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7EO) :  
データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9EO) :  
データ無し

**微生物:**

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20EO) :  
データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7EO) :  
EC50 (バクテリア) : > 5,000 mg/l

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9EO) :  
EC50 (バクテリア) : > 1,000 mg/l

## 12.2. 残留性・分解性:

**生分解 (水中):** 製品及び、或いは第3章に記載される成分及び、或いは類似の物質/代謝産物はすべて易生分解性である。

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20EO) :  
易生分解性:

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7EO) :  
易生分解性: > 60 % / 28 d (方法: OECD Guideline 301 F)

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9EO) :  
易生分解性: > 60 % / 28 d (方法: OECD Guideline 301 F)

## 12.3. 生体蓄積性:

**生体蓄積性:** 入手できる情報に基づいて、この混合物の危険性を断定することは困難である。

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (20EO) :  
データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (7EO) :  
データ無し

ALCOHOLS, C11-15-SECONDARY, ETHOXYLATED (9EO) :  
データ無し

## 12.4. 土壌中の移動性 - 環境中の分布: データ無し

## 12.5. PBT および vPvB の評価結果:

REACH規制のAnnex XIIIによると、この混合物はPBTやvPvB基準を満たす物質は含有していない。

## 12.6. 他の有害影響: 知見なし。

---

## 13. 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄物処理:

**製品の廃棄処分:** 廃棄物を下水へ排出してはならない。(地方および国の規制にしたがって) 製品を焼却処分する。

**包装の廃棄処分:** 環境中への放出禁止 (地方および国の規制にしたがって) 梱包は認可された廃棄物処分場で焼却処分する。

---

## 14. 輸送上の注意

国際輸送に関する国連勧告の定義上は、危険物に該当しない。

## 15. 適用法令

安全データシート: JIS Z 7253 : 2012 に準拠

記載されていない

記載されていない

記載されていない

記載されていない

記載されていない

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 (POPs)

オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書 (改訂版)

JA 国連気候変動枠組条約の京都議定書、附属書 A、温室

国際貿易の対象となる特定の有害化学物質および駆除剤についての事前のかつ情報

に基づく同意の手続きに関するロッテルダム条約 (PIC)

毒性化学物質および前駆物質における化学兵器禁止条約

成分:

規制	化学名
PRTR法: 第1種指定化学物質	Alcohols, C11-15-secondary, ethoxylated (20E0) Alcohols, C11-15-secondary, ethoxylated (7E0) Alcohols, C11-15-secondary, ethoxylated (9E0)

## 目録:

EINECS:	適合する
TSCA:	適合する
DSL:	この製品の全成分は、カナダDSLリストに載っている
IEGSC (CN):	適合する
KECI (KR):	適合する
PICCS (PH):	この調合剤にはポリマーが含まれている。このポリマーのモノマーは、通告されている。 適合する
AICS:	適合する
NZIOC:	適合する

## 16. その他の情報

### 項目 2 および 3 で言及された H, EUH フレーズのテキスト全文

H302	飲み込むと有害。
H303	飲み込むと有害のおそれ。
H318	重篤な眼の損傷。
H401	水生生物に毒性。
H402	水生生物に有害。

### 分類語彙集:

NOAEL: 無毒性量 (NOAEL)

LOAEL: 最小毒性量 (LOAEL)

bw: 体重

food: 経口摂取

dw: 乾燥重量

この情報はARKEMAに準拠する製品に適用される。製剤あるいは混合物の場合、新たに危険が生じないことを確認することが必要である。含まれている情報は出版された時点での当社の製品の知識に基づいており、誠実に作成されている。所期の用途以外に本製品を使用する場合には、別の危険が発生する可能性があることに留意する必要がある。本製品安全データシートは危険防止および安全確保の目的に限って、使用または複製できるものとする。実施文書の法規および規範の参考文献は、完全無欠であるとみなすことができない。この製品を受け取った者は使用、取り扱いに際し、本公式文書の全体を参照する責を負う。また、本製品を取り扱う者は、使用、保管、容器の洗浄やその他の工程において本製品に接触すると思われるすべての者に対して、製品安全データシートに記載されている、作業時の安全確保、健康の保護や環境の保護に必要な全情報を伝える責任を負っている。

**注意:** 本文書では、1000 (千) の数字区切りは「 , 」 (コンマ) で、小数点の区切りは「 . 」 (点) である。